

エレクタ

<http://www.elekta.co.jp/>

Hope for everyone dealing with cancer.



1 ワークフローを40%改善 2 施設全体でフロー管理 3 運用への柔軟な対応

※自社調べ

【主な紹介製品】

- リニアック
「Elekta Harmony」
- MR-Linac
「Elekta Unity」
- 放射線治療計画システム
「Monaco」
- Infomaticsソリューション
「MOSAIQ SmartClinic」
- QAソリューション
「Elekta Assurance」
- 脳内疾患専用定位放射線治療機器
「Leksell Gamma Knife Icon」



新リニアック「Elekta Harmony」

◆リニアック

Elekta Harmony

エレクタは、新リニアック「Elekta Harmony」を展開する。同リニアックは、治療を受ける患者様に寄り添う“Harmonized Patient Care”、効率的な部門運用を実現する“Harmonized Quality Management”、そして多様性に富んだ高精度放射線治療を提供する“Harmonized Clinical Benefit”をテーマに、進化する放射線治療への新コンセプトを提案する。

新たなFastTrack Technologyにより、効率的なワークフローを実現する。リニアックとしては初めて顔照合機能とアクセサリ照合機能を搭載し、ガントリ中央に配置された「Patient Hub」は治療に重要な患者情報を集約する。治療室内での医療従事者の導線

および目線に着眼点をおいたデザインにより効率性を高め、患者様の負担を軽減する。シンプルな操作性と高い効率性を実現しつつも、高精度な放射線治療技術を搭載しており、様々な治療部位に対して多様性に富んだ放射線治療を提供可能である。

◆Infomaticsソリューション

MOSAIQ SmartClinic

「MOSAIQ SmartClinic」は、Webベースの新しいMOSAIQプラットフォームである。ノートPCやタブレット、スマートフォンで動作可能であるため、端末不足や場所を気にすることなく患者情報の閲覧、指示書や同意書などの文書を作成することが可能である。

SmartClinicに対応したスマートウォッチやモバイル端末を装着することで、承認依頼などのお知らせを受け取

ることも可能であり、リニアックやMRリニアックにおけるワークフロー改善が期待できる。

また、デジタルホワイトボード機能によって、放射線治療における一連の進捗状況を部門全体で共有し、タスクを直接呼び出すことができるため、多職種が関わるBrachytherapyの業務などでの有効活用が期待されている。

「SmartClinic」で入力した患者情報は「Harmony」のガントリ中央（Patient Hub）に表示することができ、理想的な導線により、「Harmonized Patient care」のコンセプトを実現している。

エレクタは、リニアックのみならず放射線治療全体のワークフローを見据え、今後も放射線治療のニーズに“調和”した提案を行っていく。